

練馬区の小中一貫教育

小中一貫教育とは？

小・中学校間の円滑な接続や、児童・生徒の発達段階に応じた指導、小・中学校の教員の相互理解など、義務教育9年間を見通した教育活動を行います。

- ・ 児童・生徒の交流を継続的に実施し、小学生が中学校で授業を受けたり、部活動に参加したりする機会を設けます。
- ・ 小・中学校の教員が、相互の授業参観、合同研修会などを通して、生活指導上・学習指導上の情報交換・協議等を継続的に実施します。また、小学校の教員が中学校で授業をしたり、中学校の教員が小学校で授業をしたりするなど、相互に指導方法改善の参考とすることで、教員の専門性向上を図ります。
- ・ 小中合同の推進組織の設置や、小中一貫教育クリエイター（小中一貫教育推進教員）の選任等により、教員の相互理解を深め、組織的な連携が可能な体制を構築します。

練馬区立小中一貫教育校 大泉桜学園・みらい青空学園

施設一体型小中一貫教育校は、児童・生徒が学校生活を共にしながら、義務教育9年間の一貫した教育活動を行い、児童・生徒一人一人の個性や能力を伸ばす教育の充実を図る学校です。

学習面においては、つまずきやすい単元、領域の検証および授業改善に取り組み、小中一貫教育校のカリキュラム開発を行っています。また学校行事等のねらいに応じて、全9学年の児童・生徒と一緒に活動しています。

平成23年4月に「大泉学園桜小学校」と「大泉学園桜中学校」を母体として、「大泉桜学園」を開校しました。

令和8年4月には「旭丘小学校」と「旭丘中学校」を改築して、本区において2校目となる「みらい青空学園」を開校しました。



大泉桜学園



みらい青空学園

小中一貫教育校に関するQ & A

Q 小中一貫教育校は、他の小学校を卒業し中学校から入学することはできますか？

A 他の区立中学校と同様に、他の小学校を卒業し、中学校から入学することができます。

Q 小中一貫教育校は、他の小学校を卒業した生徒が学習面で困ることはありませんか。

A 小中一貫教育校の各学年で学習する内容は、他の区立小中学校で学習する内容と同様です。したがって、学習面や学校生活において特に問題は生じません。

Q 小中一貫教育校から、他の区立中学校を中学校選択制度で希望することはできますか。

A 中学校選択制度で他の区立中学校を希望することができます。